

ソーシャルアートの芸術祭 「のせでんアートライン妙見の森 2015」 参加アーティスト決定！

“つながりのアート”をテーマに
社会を変えるソーシャルアートやアートプロジェクトを展開！
参加アーティストによる公開プレゼンテーションも開催します！

〈のせでんアートライン妙見の森 2015 について〉

第1回目の「のせでんアートライン妙見の森 2013」は、2013年9月～11月にかけて、能勢電鉄株式会社の開業100周年記念事業の一環として、同社の単独主催で開催しました。

第2回目となる今回の「のせでんアートライン妙見の森 2015」は、兵庫県、大阪府並びに川西市、猪名川町、豊能町、能勢町の一市三町、地域住民、団体およびそれらの地域を鉄道で結ぶ能勢電鉄が、府県の境を越えて相互に連携して行う協働事業として開催します。

各々の地域が抱える定住人口の減少やまちの衰退化という共有の問題に対して、互いに協力し「のせでん沿線地域の魅力の再発見と新たな魅力の創出」をコンセプトに、現代アートを中心とした芸術祭を開催し、新たな地域間連携と地域活性化のきっかけづくりを行います。

さらに、準備から運営までの長期間の協働の中で地域住民同士が深く交流し、新たな連帯意識や新たな活動への意欲が生まれ地域が活発化することも目指します。

また、公募作品では「社会を変える、つながりのアート」をテーマに、アートで社会を変える、デザインで意識を変える、クリエイティブで未来を変える、そのような志のもと、よりよい社会、地域、環境へとつながる「ソーシャルアート作品」、「ソーシャル映像作品」および「ソーシャルアートプロジェクト(社会彫刻)」を展開します。

今般、参加アーティストが決定し、出展作品・プロジェクト等について参加アーティストによる公開プレゼンテーションも開催しますので、是非お越しください。

〈公開プレゼンテーション開催概要〉

1. 日時 2015年7月20日(月・祝) 15時00分～18時00分
2. 場所 アステ市民プラザ アステホール(アステ川西6階)
川西市栄町25番1-601号(阪急・能勢電鉄 川西能勢口駅前)
3. 募集定員 先着200名(事前予約は必要ありません)
4. 参加費 無料
5. 開催内容 ①川西市長ほか沿線自治体代表者による挨拶
②「のせでんアートライン妙見の森 2015」概要説明
③参加アーティストによる出展作品のプレゼンテーション ほか

〈のせでんアートライン妙見の森2015 開催概要〉

1. テーマ “つなぐ”

のせでん沿線の「人と人」「人と地域」「地域と地域」、それらを様々な人の出会いの舞台となるアートイベントの開催により、『**新たな関係を築き、互いに理解を深め、つながりを強くしたい**』という思いを込めています。

アートは、「人と人」、「人と地域」を心理的に結び付ける精神的基盤と考え、鉄道はそれらを実質的に結び付ける社会基盤です。その両者と沿線地域のコラボレーションにより、歴史、文化、社会、経済、教育、情報、人間、動物、自然など森羅万象をつなぎ、あらゆるものが行きかい、交わり、融合し、変化を生み出すことを期待します。

また、公募作品では「**社会を変える、つながりのアート**」をテーマに、アートで社会を変える、デザインで意識を変える、クリエイティブで未来を変える、そのような志のもと、よりよい社会、地域、環境へとつながる「**ソーシャルアート作品**」、「**ソーシャル映像作品**」および「**ソーシャルアートプロジェクト(社会彫刻)**」を展開します。

2. 会 期 2015年10月10日(土)～11月23日(月・祝) 45日間

3. 会 場 ① 能勢電鉄の各駅構内

② 能勢電鉄の沿線地域(川西市・猪名川町・豊能町・能勢町)

【妙見の森エリア(川西市、能勢町)】

能勢妙見山、妙見の森(ケーブル、リフト、ふれあい広場一帯)ほか

【黒川エリア(川西市)】

黒川公民館

【吉川エリア(豊能町)】

吉川八幡神社、吉川自治会館、公益財団法人オイスカ関西研修センター ほか

【ときわ台エリア(豊能町)】

ときわ台駅前駐輪場(予定)、アジュールときわ台(マンション) 空き店舗 ほか

【猪名川町エリア】

日生中央センタービル1階 空き店舗、いながわ総合公園(ふれあい公園) ほか

【山下エリア(川西市)】

郷土館

【川西能勢口エリア(川西市)】

アステ市民プラザ(アステ川西6階)、パレットかわにし、宝塚山勝福寺、wedge ほか

4. 展示内容 ①招待アーティスト[18名(組)]

Axel Töpfer(アクセル・テップファー) / 朝岡あかね / 梅田哲也 / 小笠原 周 / 梶浦聖子
勝木繁昌 / 河合晋平 / 土土土(佐々木紘子+佐藤 隼) / 柴辻健吾 / 鈴木貴博
田中和人 / 田中直樹 / 友井隆之 / 太湯雅晴 / 松村泰三 / 水垣 尚+岡本和喜
Yotta(木崎公隆+山脇弘道) / 淀川テクニック(柴田英昭+松永和也)

②公募アーティスト[20名(組)]

浅山美由紀 / 池永梨乃 / 遠藤一郎 / 河瀬仁誌 / 日下慶太 / 小玉一徳+桑原宏明
近藤正和 / 西良顕行 / 高島亮三 / 田尻紗津 / 多田義崇 / 田中 天 / 並河 進
新山 浩+神戸市立科学技術高等学校 / 畑 祥雄 / 林 真理+京都光華女子大学ライゲ
ザン学科 / 曳野真帆 / 福山明子 / Francesca Llopis(フランチェスカ・ロピス) / 山本尚子

- ③地域の作家による作品展示
- ④ワークショップによる協働制作、作品展示
- ⑤のせでん沿線地域の小・中・高等学校、地域住民、団体等による協働制作、作品展示

5. 主 催 のせでんアートライン妙見の森 実行委員会

【委員長】 田辺真人（園田学園女子大学名誉教授）

【副委員長・エグゼクティブアドバイザー】

三好庸隆（武庫川女子大学教授）

【アートプロデューサー】

藤井達矢（武庫川女子大学准教授）

【監事】 多木和重（兵庫県阪神北県民局長）

【委員】 武友憲重（大阪府池田土木事務所長）

大塩民生（川西市長）

福田長治（猪名川町長）

田中龍一（豊能町長）

山口 禎（能勢町長）

崎田喜美枝（学校法人関西女子学園宝塚大学理事長・学長）

城南雅一（能勢電鉄株式会社取締役社長）

6. 共 催 能勢電鉄株式会社

7. 協 力 能勢妙見山、吉川八幡神社、宝塚山勝福寺
川西市黒川自治会、川西市黒川まちづくり推進協議会、豊能町吉川自治会
公益財団法人オイスカ関西研修センター
大林新星和不動産株式会社
社会福祉法人 産経新聞厚生文化事業団
社会福祉法人 豊悠福社会
特定非営利活動法人 市民事務局かわにし

8. 後 援 国土交通省近畿運輸局、経済産業省近畿経済産業局
公益社団法人ひょうごツーリズム協会、公益財団法人大阪観光局
川西市観光協会、猪名川町観光協会、豊能町観光協会、能勢町観光協会
能勢妙見山観光協会、兵庫県教育委員会、大阪府教育委員会
川西市教育委員会、猪名川町教育委員会、豊能町教育委員会、能勢町教育委員会
朝日新聞阪神支局、神戸新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社神戸支社
毎日新聞阪神支局、読売新聞阪神支局
MBS、関西テレビ、サンテレビジョン、読売テレビ
ラジオ関西、FM802、FMCOOLO

○お問合せ先 「のせでんアートライン妙見の森 実行委員会」事務局（能勢電鉄株式会社内）
TEL 072-792-7716（平日9時00分～17時30分）
FAX 072-792-7730

【ニュースリリース配布先】 兵庫県政記者クラブ、川西市政記者クラブ、豊中記者クラブ、
宝塚市政記者クラブ、三田市政記者クラブ、
関西レジャー記者クラブ、青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

【参考】主な参加アーティストの過去の作品例

作者名：Y o t t a (ヨタ) (木崎公隆+山脇弘道)

作品名：金時【第18回岡本太郎現代芸術賞受賞】

(本格石やきいも販売車。「金時」は、ソウルフードとしての“石やきいも”に焦点を当てたアート作品であり、プロジェクト。)



作者名：淀川テクニック (柴田英明+松永和也)

作品名：オンチヌ

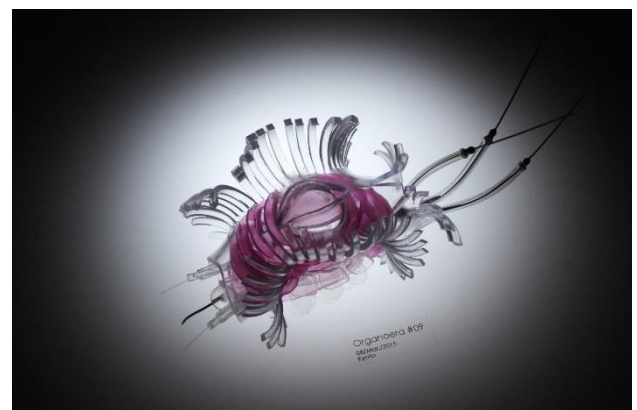
(大阪・淀川の河川敷を主な活動場所として、落ちているゴミや漂流物などを使い様々な作品を制作。)



作者名：河合晋平

作品名：オルガノエラ(素材：透明ホース、マップピン他)

(ロールパン、スプーン、ビニール製のチューブ、電球など、身の回りのものを素材に用い、芸術環境に生息し進化する生命体に見立てた「存在物」という作品を発表し続けている。)



作者名：鈴木 貴博
作品名：北極星入口駅

(のせでんアートライン妙見の森 2013 出展作品)



作者名：友井 隆之
作品名：ブランコプロジェクト「山上のブランコ」

(のせでんアートライン妙見の森 2013 出展作品)



作者名：宝塚大学 造形芸術学部
作品名：のせでん “デコるヘッドマーク”
プロジェクト (ワークショップ)

(のせでんアートライン妙見の森 2013 出展作品)



のせでんアートライン 妙見の森 2015

会場エリアマップ

